

五島美術館「美の友会月例美術講座」2025年度日程予定表

2025年

1月11日 [土]	考古鑑賞シリーズIII 「考古学からみた日本やきもの史①」	第3回 弥生土器 静逸の佇まい
1月18日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVI 「漢詩・和歌を味わう」	第3回 江戸漢詩の多彩な世界
2月 1日 [土]	考古鑑賞シリーズIII 「考古学からみた日本やきもの史①」	第4回 土師器と須恵器 実用の美
2月 8日 [土]	陶磁鑑賞シリーズXII 「茶の湯の名碗① 唐物茶碗」	第4回 染付一絵をまとった茶碗
2月15日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVI 「漢詩・和歌を味わう」	第4回 『百人一首』の成立以前・以後(以前編)
3月 1日 [土]	考古鑑賞シリーズIII 「考古学からみた日本やきもの史①」	第5回 塗輪 見せるやきもの
3月 8日 [土]	陶磁鑑賞シリーズXII 「茶の湯の名碗① 唐物茶碗」	第5回 赤絵・絵高麗—多様な唐物茶碗
3月22日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVI 「漢詩・和歌を味わう」	第5回 『百人一首』の成立以前・以後(以後編)
4月12日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVII 「葛屋重三郎版の洒落本を読む」	第1回 『総籬』—松葉屋の内幕を覗く
4月19日 [土]	特別展鑑賞シリーズVI 「古染付と祥瑞展を楽しむために」	第1回 原初の古染付 染付の茶碗
4月26日 [土]	絵画鑑賞シリーズXIV 「絵巻の鑑賞—国宝 寝覚物語絵巻」	第1回 作品紹介とあらすじ
5月 3日 [土]	染織鑑賞シリーズXV 「伝説・物語がつむぐ染織文化」	第1回 神話と物語から始まる絹の歴史
5月17日 [土]	特別展鑑賞シリーズVI 「古染付と祥瑞展を楽しむために」	第2回 古染付① 桃山時代の器物とあこがれの染付
5月24日 [土]	絵画鑑賞シリーズXIV 「絵巻の鑑賞—国宝 寝覚物語絵巻」	第2回 各場面の見どころ
6月 7日 [土]	染織鑑賞シリーズXV 「伝説・物語がつむぐ染織文化」	第2回 マルコポーロが語る絹の都
6月14日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVII 「葛屋重三郎版の洒落本を読む」	第2回 『客衆肝照子』『傾城艶』—廓の人々を写す
6月28日 [土]	絵画鑑賞シリーズXIV 「絵巻の鑑賞—国宝 寝覚物語絵巻」	第3回 装飾経との親近性
7月 5日 [土]	染織鑑賞シリーズXV 「伝説・物語がつむぐ染織文化」	第3回 織姫星とオルフェウス
7月12日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVII 「葛屋重三郎版の洒落本を読む」	第3回 『娼妓絹籠』『錦之裏』『仕懸文庫』—寛政三年の三部作
7月19日 [土]	特別展鑑賞シリーズVI 「古染付と祥瑞展を楽しむために」	第3回 古染付② 文様を読む
8月 2日 [土]	染織鑑賞シリーズXV 「伝説・物語がつむぐ染織文化」	第4回 大航海時代—金銀島を探していたら
9月 6日 [土]	染織鑑賞シリーズXV 「伝説・物語がつむぐ染織文化」	第5回 オランダ東インド会社員は商いをしたい
9月13日 [土]	書跡鑑賞シリーズXVIII 「大手鑑「筆陣毫戦」の世界」	第1回 「手鑑」の基礎知識
9月20日 [土]	特別展鑑賞シリーズVI 「古染付と祥瑞展を楽しむために」	第4回 祥瑞 鮮やかな青の器
10月11日 [土]	書跡鑑賞シリーズXVIII 「大手鑑「筆陣毫戦」の世界」	第2回 江戸時代の古筆鑑定と「手鑑」
10月18日 [土]	特別展鑑賞シリーズVI 「古染付と祥瑞展を楽しむために」	第5回 古染付・祥瑞と伊万里 写し写され
12月20日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVIII 「あの作品を古典籍で」	第1回 『伊勢物語』—現存最古の歌物語

2026年

1月10日 [土]	書跡鑑賞シリーズXVIII 「大手鑑「筆陣毫戦」の世界」	第3回 「筆陣毫戦」に貼られた書の名品
1月17日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVIII 「あの作品を古典籍で」	第2回 『平家物語』—「無常」を描く軍記物語
1月24日 [土]	考古鑑賞シリーズIV 「考古学からみた日本やきもの史②」	第1回 奈良三彩 唐物へのあこがれ
2月 7日 [土]	染織鑑賞シリーズXV 「伝説・物語がつむぐ染織文化」	第6回 ウィリアムモ里斯と古渡り更紗
2月21日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVIII 「あの作品を古典籍で」	第3回 『徒然草』—歴史史料的側面をもつ隨筆
2月28日 [土]	考古鑑賞シリーズIV 「考古学からみた日本やきもの史②」	第2回 かわらけ 土器を継ぐもの
3月 7日 [土]	染織鑑賞シリーズXV 「伝説・物語がつむぐ染織文化」	第7回 阿波・藍—ある藍の物語
3月21日 [土]	古典籍鑑賞シリーズVIII 「あの作品を古典籍で」	第4回 『新古今和歌集』—8番目の勅撰集
3月28日 [土]	考古鑑賞シリーズIV 「考古学からみた日本やきもの史②」	第3回 六古窯 中世に花開いたやきもの

*毎回午後2時より(開場は午後1時30分から)。

*五島美術館別館講堂にて。椅子席100名、当日受付、先着順。

*この一覧は2025年1月に作成した予定です。「美の友会月例美術講座」の詳細は入会時にお知らせします。

*やむを得ず変更や中止となる場合もありますので、ご来館の前に当館ホームページ等で最新情報をご確認ください。

*「美の友会月例美術講座」の聴講は、友の会会員の方のみ限定です。聴講ご希望の方は、表面の要項をお読みの上、五島美術館「美の友会」にご入会下さい。講座当日でも入会が可能です。また各回単独で聴講することもできます。

*2026年4月以降の「美の友会月例美術講座」の日程予定は、2026年2月後半頃に決定する予定です。